

住宅用火災警報器を 設置しましょう



○お問い合わせ

生活安全課 防災G ☎(84)3618 (直通)

住宅火災の状況（以下消防庁による令和3年中のデータ）

- ・ 全ての出火件数のうち、住宅火災の件数は約3割

- ・ 全ての火災による死者のうち、住宅火災による死者は約8割

- ・ 住宅火災による死者の約7割が65歳以上の高齢者

住宅火災の出火原因

- ・ 出火件数の最多は、コンロが起因する火災

- ・ 死者数が多い火災原因順

たばこ、ストーブ、電気器具

住宅用火災警報器の設置義務

住宅火災による死者の多くは、就寝時間帯における火災からの逃げ遅れです。そのため、既存住宅における火災警報器の設置が平成23年6月から義務化されました。死亡事故を防ぐため、住宅の適切な箇所（寝室、寝室に通じる階段等）に住宅用火災警報器を設置してください。

住宅用火災警報器の設置効果

（消防庁統計データから）

死者数および焼損面積 半減

損害額 約4割減

住宅用火災警報器の交換の勧め

住宅用火災警報器は、古くなると電池や電子機器の劣化が生じます。設置から10年を目安に交換しましょう。

消防団任命式

4月1日、五霞町消防団員の任命書および辞令の交付式が五霞ふれあいセンターにて行われました。

ボランティア精神を礎に、地域住民の安心・安全のため、昼夜を問わず、火災の対応や災害による出動に当たる消防団をぜひ応援してください。



【本部役員、分団役員、新入団員を紹介します（敬称略）】

○本部役員

団長 松本 明夫

副団長 内田 一利

指導員 栗原 浩

栗原 勉

柴田 浩

栗原 勉

○分団役員

・第1分団

分団長 内田 達也

副分団長 大木 靖也

部長 吉田 亨平

班長 内田健太郎

藤沼 知明

下田 悠貴

山本 陽一

高塚 一貴

・第2分団

分団長 酒匂 和哉

副分団長 岩井 朋章

部長 石塚 崇史

班長 今出川信幸

瀬崎 良太

猪山 裕輝

竹内 真人

鈴木 達也

・第3分団

分団長 下田 裕太

副分団長 石塚 拓也

部長 園田 弘嗣

班長 尾白 拓也

栗原 智誉

篠崎 隆介

木村 銀次

影山 敬紀

・第4分団

分団長 飯原 一真

副分団長 鈴木 啓介

部長 堀越 悠哉

班長 山下賢太郎

鈴木 良丈

小澤 雄太

知久 純一

知久 平

○新入団員

秋葉 悠登

